

# 平成23年第4回筑紫野市議会（9月）定例会 提出議案について

平成23年第4回筑紫野市議会（9月）定例会（会期：9月2日から9月27日まで）に  
次の議案を提案しましたので、その内容をお知らせします。

諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員は、人権擁護委員法第6条第1項の規定に基づき、法務大臣が委嘱することとなっていますが、同条第3項の規定により、市町村長は法務大臣に対し、当該市町村の議会の議員の選挙権を有する住民の中から、議会の意見を聞いて、候補者を推薦しなければならないこととなっています。 現委員の西川和義氏が平成23年12月31日をもって任期満了となり、引き続き委員としてご活躍いただきたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるものです。	
認定第1号	平成22年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は306億2,830万5,166円、歳出決算額は296億7,263万9,674円です。これを差引きした形式収支は、9億5,566万5,492円の黒字となっています。	
認定第2号	平成22年度筑紫野市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は84億7,848万191円、歳出決算額は83億1,748万7,793円です。これを差引きした形式収支は、1億6,099万2,398円の黒字となっています。	
認定第3号	平成22年度筑紫野市老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は350万2,816円、歳出決算額は345万2,472円です。 これを差引きした形式収支は、5万344円の黒字となっています。	
認定第4号	平成22年度筑紫野市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は2,058万4,993円、歳出決算額は1,331万4,374円です。 これを差し引きした形式収支は727万619円の黒字となっています。	

認定第5号	平成22年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入、歳出決算額ともに524万6,173円となっています。	
認定第6号	平成22年度筑紫野市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は48億798万4,106円、歳出決算額は47億6,078万4,615円です。これを差引きした形式収支は4,719万9,491円の黒字となっています。	
認定第7号	平成22年度筑紫野市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は16億6,147万443円、歳出決算額は16億3,461万7,399円です。これを差引きした形式収支は2,685万3,044円の黒字となっています。	
認定第8号	平成22年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入、歳出決算額ともに2億2,062万5,050円となっています。	
認定第9号	平成22年度筑紫野市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入、歳出決算額ともに6億3,806万2,688円となっています。	
認定第10号	平成22年度筑紫野市二日市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は227万6,402円、歳出決算額は188万9,780円です。これを差引きした形式収支は38万6,622円の黒字となっています。	
認定第11号	平成22年度筑紫野市御笠財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入決算額は808万5,287円、歳出決算額は678万3,000円です。これを差し引きした形式収支は130万2,287円の黒字となっています。	
認定第12号	平成22年度筑紫野市平等寺山財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
歳入、歳出決算額ともに958万2,671円となっています。	

認定第13号	平成22年度筑紫野市水道事業会計決算の認定について
<p>平成22年度水道事業については、安定的な水資源の確保とともに安心して安全な水道水の供給に努めてまいりました。</p> <p>建設面においては配水管の布設など計画的に施設の整備拡充を行っています。</p> <p>経理の状況としては、収益的収支は、収入総額18億6,532万2,701円、支出総額16億5,906万3,129円となり、その結果、税抜きで1億6,528万4,715円の純利益が生じています。</p> <p>また、資本的収支は、収入総額460万4,600円、支出総額6億5,808万3,186円となり、不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしています。</p>	
認定第14号	平成22年度筑紫野市下水道事業会計決算の認定について
<p>平成22年度下水道事業会計については、本市では、御笠川・那珂川、宝満川、宝満川上流の3つの処理区で計画的な事業の実施と水洗化の促進に努めてまいりました。</p> <p>経理の状況としては、収益的収支は、収入総額19億4,683万9,126円、支出総額18億4,937万5,519円となり、その結果、税抜きで6,300万2,824円の純利益が生じています。</p> <p>また、資本的収支は、収入総額10億7,276万9,750円、支出総額15億1,632万3,044円となり、不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしています。</p> <p>以上2件、地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき、監査委員の意見をつけて議会の認定に付すものです。</p>	
議案第45号	筑紫野市人権施策推進審議会設置条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、審議会委員の構成を見直し、構成員の中から市議会議員を除くため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第46号	筑紫野市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、本市において今後も引き続き歳入の大きな伸びが期待できない状況で、三役が率先して</p>	

<p>給与を削減することで、職員に対して経費節減の意識を持って行政運営にあたらせることを目的に、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの間、市長の給料月額を5%、副市長の給料月額を3%削減するため、条例を改正するものです。</p>	
議案第47号	筑紫野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、議案第46号と同様の理由で、教育長の給料月額を3%削減するため、条例を改正するものです。</p>	
議案第48号	筑紫野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、東日本大震災の被害の甚大さ等に鑑み、災害弔慰金の支給等に関する法律が改正され、災害弔慰金の支給範囲が兄弟姉妹まで拡大されたことに伴い、筑紫野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第49号	筑紫野市陸上競技場の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、スポーツ振興法が全部改正され、スポーツ基本法として本年6月24日に公布、8月24日から施行されたことに伴い、筑紫野市陸上競技場の設置及び管理に関する条例、筑紫野市スポーツ振興審議会条例及び筑紫野市運動広場等の設置及び管理に関する条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第50号	筑紫野市税条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律が平成23年6月22日に成立、6月30日に公布、施行されたことに伴い、筑紫野市税条例の一部を改正する必要性が生じたものです。</p> <p>改正の主な内容は、寄附金税額控除の適用下限額を5千円から2千円に引き下げること及び市民税等の過料規定の見直しです。</p>	
議案第51号	筑紫野市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、議案第50号と同様の理由で、筑紫野市都市計画税条例の一部を改正する必要性が生じたもので、改正の内容は、地方税法の一部改正による引用条項の改廃に伴うものです。</p>	

**議案第52号** | **市道路線の認定について**

本件の路線番号9097号 太郎丸3号線は、筑紫小学校の北側に位置し、筑紫駅西口土地区画整理事業の事業計画見直しにより、区画整理事業区域外となる地区のまちづくり整備計画に従い改良工事を行う道路です。

路線番号9098号 むらさき南団地2号線は、西鉄大牟田線紫駅南東の紫地区における宅地開発が完了したことにより、移管された道路です。

路線番号9099号 江永浦線は、筑紫野インターチェンジ西側に隣接し、平成20年10月に宅地開発完了時に移管されていますが、宅地の土地利用が未定のため、認定を延期していた道路です。

これらの道路を道路法第8条第1項の規定に基づき市道として認定するため、同条第2項の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

**議案第53号** | **市道路線の変更について**

本件の路線番号8674号 仮尺2号線は、西鉄筑紫駅の南西に位置し、筑紫駅西口土地区画整理事業の事業計画見直しにより、区画整理事業区域外となる地区のまちづくり整備計画に従い改良工事を行い、終点を変更する道路です。

路線番号8774号 貝元・姥ヶ谷線は、筑紫野インターチェンジ南西に位置し、平成20年10月に宅地開発完了時に移管されていますが、宅地の土地利用が未定のため、終点の変更を延期していた道路です。

これらの道路を道路法第10条第2項の規定に基づき路線の変更を行うため、同条第3項の規定により準用する同法第8条第2項の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

**議案第54号** | **下水道の排水協定について**

本排水協定は、当市と太宰府市との境界付近の公共下水道工事の施工及び維持管理等を効率的に行っていくために、それぞれの市の業務及び費用負担等を明確にするために排水協定を締結していますが、今回、太宰府市からの区域の編入についての協議依頼があり、排水協定の一部を改正するものです。

以上、地方自治法第244条の3第3項の規定により議会の議決を求めるものです。

**議案第55号****平成23年度筑紫野市一般会計補正予算（第1号）について**

補正の主な内容は、歳出予算としては、平成22年度の剰余金を財政調整基金への積立金として2億9,743万7千円、庁舎建設基金への積立金として1億円、地域密着型サービス拠点等施設整備費補助金1,475万円、対象世帯の増加に伴う児童扶養手当2,202万7千円、中小企業融資保証料補助金1,000万円、クリーンヒル宝満建設に伴う上原田地区条件整備事業2,000万円、阿志岐山城跡遺跡の国指定に伴う関連事業2,004万3千円、繰上償還による地方債繰上償還元金5億円などを増額するものです。

これに見合いの歳入予算としては、減債基金繰入金5億円、前年度繰越金3億9,487万3千円、臨時財政対策債2億3,716万8千円などの増額や地方特例交付金4,643万2千円、普通交付税8,922万5千円を減額するものです。

このため、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ10億4,204万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ330億9,204万9千円とするものです。

また、「債務負担行為の補正」として、「追加の場合」で3件の1億8,576万4千円を、一部事務組合分として2件の2億5,523万2千円を計上しています。

また、「地方債補正」については、「追加の場合」として1件の770万円、「変更の場合」として3件の18億4,386万7千円を計上しています。

**議案第56号****平成23年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について**

補正予算の内容は、歳出予算としては国庫支出金返還金184万3千円、県支出金返還金200万7千円、社会保険診療報酬支払基金返還金336万6千円、予備費3,998万2千円を増額するものです。

これに見合いの歳入予算としては、前年度繰越金4,719万8千円を増額するものです。

このため、歳入歳出それぞれ4,719万8千円追加し、歳入歳出予算の総額を51億2,797万円とするものです。

**議案第57号****平成23年度筑紫野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について**

補正予算の内容は、歳出予算としては福岡県後期高齢者医療広域連合への納付金2,511万円を増額するものです。

これに見合いの歳入予算としては、前年度繰越金2,685万3千円の増額と一般会計からの事務費繰入金174万3千円を減額するものです。

このため、歳入歳出それぞれ2,511万円追加し、歳入歳出予算の総額を17億5,113万5千円とするものです。